

## 第9回衝撃工学フォーラム (中級者のための衝撃工学)



開催日	平成22年12月10日(金)
-----	----------------

**主催** 日本材料学会  
**協賛** 日本機械学会, 土木学会, 日本実験力学会, 日本航空宇宙学会, 日本複合材料学会, 軽金属学会, 日本鉄鋼協会, 日本セラミックス協会, 日本塑性加工学会(高エネルギー速度加工分科会) (予定)

**期日** 平成22年12月10日(金)  
**会場** 東京理科大学 神楽坂キャンパス  
森戸記念館第1フォーラム(地下1階)  
(東京都新宿区神楽坂4-2-2: Tel: 03-5225-1033)

**趣旨** 衝撃負荷を受ける材料の変形, 強度, 破壊現象の解明は, 基礎的な研究分野からだけでなく, 一般機械・構造物の安全設計, 高速衝撃を利用した超高压の発生による新物質の創成, 高エネルギー塑性加工, 衝撃接合加工などの実用面からも極めて重要です。また航空機, 鉄道車輛, 自動車などの衝突事故による人的物的被害を最小限にするために, 衝撃エネルギー吸収能の向上を目指す構造設計面からも, 衝撃問題に対する工学的なアプローチを習熟することは極めて重要であると考えられます。日本材料学会衝撃部門委員会は, 1981年に設立以来, 四半世紀以上にわたって様々な観点から衝撃問題に取り組んできました。今年も, 多くの研究者, 技術者に衝撃問題解決へのアプローチ法を提供することを目的とした公開フォーラムを開催することとなりました。衝撃問題にある程度の素養がある中級者向けに, 専門家による衝撃現象の解説と実例をテキストとパワーポイントを使用して紹介いたします。

※本フォーラムは, 日本材料学会 CPD 企画です。

### プログラム

9:30~10:30 高速引張試験による材料評価とその国際規格化  
新日本製鐵(株) 上西 朗弘

10:30~10:40 ブレーク

10:40~11:40 自動車用部材の耐衝撃特性向上と軽量化構造  
JFE スチール(株) 吉武 明英

11:40~12:40 昼 食

12:40~13:40 歩行者自動車事故におけるインパクトバイオメカニクス  
交通安全環境研究所 松井 靖浩

13:40~13:50 ブレーク

13:50~14:50 ポリマーアロイ: ナノ構造制御と耐衝撃性  
山形大学 井上 隆

14:50~15:00 ブレーク

15:00~16:00 汎用的な材料構成則を利用した衝撃 FEM 解析の  
実際  
(株)ランスモア 筒井 喜平

16:00~16:15 パネルディスカッション 講師全員  
(9:00 より受付開始. 講師の都合によりプログラムに変更が生じることもありますので, ご了承下さい)

**参加費** 無料  
**参加定員** 100名  
**テキスト代** 会員 3000円  
非会員 4000円  
(当日受付にてお支払い願います。)

**申込締切** 平成22年12月3日(金)  
**申込方法** 参加ご希望の方は, 氏名, 所属, 日本材料学会会員番号(非会員の場合は「非会員」と明記), 連絡先, E-mail (無ければ Fax 番号) を, 下記までメールまたは郵便にてお知らせください。  
〒391-0292 長野県茅野市豊平 5000-1  
諏訪東京理科大学システム工学部機械システム工学科内  
第9回衝撃工学フォーラムプログラム委員会  
板橋 正章 宛  
E-mail: itabashi@rs.suwa.tus.ac.jp  
Tel: 0266-73-9845

※講習会参加申込みの際にお届けいただいた個人情報は, 本フォーラムに関わる連絡のみに使用させていただきます。